

授 業 目 名	内科学I		授 業 形 態	講 義
			配 当 学 期	1 年(前期)
担 当 教 員 名	山田 真輔		単 位 数	1 単 位
			時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 心臓、肺、腎臓、肝臓、膵臓、消化器、血液、免疫に関する基礎的な病態生理を理解し、国家試験の過去問を具体例として最重要疾患の病名、診断基準、治療法、予後を学習することをテーマとする。</p> <p>〔学習目標〕 各患者様の身体機能の評価学を習得し、患者様の QOL を改善するために、応用力を備えた理学療法士育成を目標とする。</p>			
授 業 回 数	授 業 の 内 容			
第 1 回	呼吸器疾患①	呼吸器感染症		
第 2 回	呼吸器疾患②	換気機能検査と換気障害		
第 3 回	呼吸器疾患③	COPD の病態		
第 4 回	呼吸器疾患④	間質性肺炎、ARDS、その他呼吸器疾患の病態		
第 5 回	呼吸器疾患⑤	肺がんの病態		
第 6 回	循環器疾患①	循環器系の解剖生理、虚血性心疾患、弁膜症の病態		
第 7 回	循環器疾患②	高血圧、動脈疾患の病態		
第 8 回	循環器疾患③	静脈疾患、先天性心疾患、心膜疾患の病態		
第 9 回	循環器疾患④	心電図と不整脈の種類		
第 10 回	循環器疾患⑤	慢性心不全の病態		
第 11 回	血液疾患①	赤血球の疾患、白血球の疾患		
第 12 回	血液疾患②	白血球の疾患		
第 13 回	アレルギー疾患	免疫系の生理と各アレルギー疾患		
第 14 回	膠原病	全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、血管炎症候群		
第 15 回	脳神経疾患①	脳血管疾患、髄膜疾患、認知症		
評 価 方 法	期末試験にて評価を行う。(100%)			
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕なるほどなっとく内科学(南山堂) その他:配布資料			
履 修 上 の 留 意 点	内科学は範囲が広いので、各自得意分野を作り、卒業するまでは仲間同士で、助け合い協力して勉強に励んでください。			
メ ッ セ ー ジ	医療人として大切な事は、1つ. 優しい心。1つ. たゆまぬ努力による問題解決能力。 この2つを車の両輪の様に身につけることです。			